



令和2年(2020年)第20週 2020年5月11日(月)~2020年5月17日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報

●腸管出血性大腸菌感染症 (O-157等)

◆どんな病気?

ほとんどの大腸菌は人や動物などの大腸に住み、通常は害を与えません。しかし大腸菌の中には食中毒などの原因となるものがあり、これらを総称して病原大腸菌と呼んでいます。病原大腸菌のうち、O26・O111・O121・O128・O157などは、腸管内でベロ毒素という出血性下痢などの原因となる毒素を作るため、「腸管出血性大腸菌」と呼ばれます。この菌が体の中に入ることによって「腸管出血性大腸菌感染症」という病気となります。腸管出血性大腸菌感染症は、感染力、毒性が強く子どもや高齢者を中心に死者や重症の患者が出ています。

- ・症状……激しい腹痛、頻回の水様性の下痢や血便など。無症状のこともあります。溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症などの重症合併症を起こすことがあります。
- ・潜伏期間……多くの場合3~5日
- ・感染経路……菌に汚染された食品などによる経口感染。患者の便を介した二次感染。感染力が非常に強く、50個程度の菌数でも感染するといわれています。そのため、食品にごく少量付いていても感染し、また入浴やタオルの共用、トイレの取っ手などに付着した菌などによっても、家族内で二次感染を起こすこともあります。
- ・流行期……年間を通じて発生しますが、特に春から夏にかけて多く報告されます。

◆かかったらどうすればいいの?

・症状から感染が疑われる場合は、ただちに医師の診察を受けましょう。下痢の治療の基本は、安静、水分補給、消化しやすい食事の摂取などです。これらのことに気を付け、医師の指示に従いましょう。なお、下痢便の付着した衣類については、他の人の衣類と別に洗濯するようにしましょう。

◆予防法は?

- ・食事の前、排便後などはしっかりと手を洗いましょう。生肉または加熱不十分な肉を食べない。(加熱は中心部の温度が75℃で1分以上)
- ・焼き肉などは、食べる用の箸と肉を焼く専用の箸を使い分けましょう。生野菜などはよく洗いましょう。

腸管出血性大腸菌感染症報告数(3類全数報告、ベロ毒素が検出されたもの)

| | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (R1) | 2020 (R2) R2.5.10現在 |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|------------------------|
| 全国 | 3573 | 3647 | 3904 | 3854 | 3739 | 348 |
| 熊本県 | 48 | 40 | 33 | 28 | 48 | 0 |
| 熊本市 | 13 | 12 | 6 | 13 | 14 | 0 |

| 期 間 | | 2020年 19週 | | 2020年 20週 | |
|--|-------|-----------|------|----------------|------|
| | | 5/4~5/10 | | 5/11~5/17 (最新) | |
| 疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small> | 疾患の増減 | 報告数 | 定点当り | 報告数 | 定点当り |
| インフルエンザ | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| RSウイルス感染症 | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 咽頭結膜熱(プール熱) | → | 2 | 0.13 | 0 | 0.00 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | ↑ | 2 | 0.13 | 13 | 0.81 |
| 感染性胃腸炎 | ↑ | 9 | 0.56 | 17 | 1.06 |
| 水痘(みずぼうそう) | → | 2 | 0.13 | 3 | 0.19 |
| 手足口病 | → | 2 | 0.13 | 0 | 0.00 |
| 伝染性紅斑(りんご病) | → | 0 | 0.00 | 4 | 0.25 |
| 突発性発しん | → | 7 | 0.44 | 11 | 0.69 |
| ヘルパンギーナ | → | 1 | 0.06 | 0 | 0.00 |
| 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 急性出血性結膜炎 | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 流行性角結膜炎(はやり目) | → | 5 | 1.00 | 3 | 0.60 |
| 細菌性髄膜炎 | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 無菌性髄膜炎 | → | 0 | 0.00 | 1 | 0.20 |
| マイコプラズマ肺炎 | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| クラミジア肺炎(オウム病を除く) | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルス) | → | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |